

平成22年度 第3回安城市定例教育委員会会議録

日 時 平成22年5月27日(木) 午後1時30分

場 所 安城市役所 第10会議室

出席した委員 大見 宏 委員長
杉浦辰子 委員長職務代理者
鳥居勇夫 委員
榊原ちさと 委員
本田吉則 教育長

出席した職員 石川義彦 教育振興部長
都築昭彦 生涯学習部長
神谷敬信 生涯学習部次長兼生涯学習課長
平岩八尋 総務課長
杉山春記 学校教育課長
岩瀬慎次 給食課長
杉浦講平 体育課長
加藤喜久 中央図書館長
杉山洋一 文化財課長
宮川 守 総務課課長補佐

傍 聴 者 1名

開 会 午後1時45分

日 程

第 1 前回会議録の承認

平成22年5月6日開催の定例教育委員会会議録を承認

第 2 委員長、教育長等の報告

<委員長>

5月 7日 安城市発展祭

<教育長>

5月 8日 安城市発展祭

5月 8日 6市対抗キャッチ旗争奪少年野球大会
県障害者スポーツ大会

5月 9日 市スカウト連絡協議会総会

- 5月11日 臨時市議会
監査委員解職辞令交付式
シルバーカレッジ開講式
三河小中学校校長会総会（岡崎市）
- 5月12日 全国都市教育長協議会総会（青森県三沢市）
～14日
- 5月18日 委員長・教育長会議（岡崎市）
西三河地方教育事務協議会（岡崎市）
文化財保護委員会
ユースカレッジ開講式
- 5月19日 三河教育研究会定期総会・講演会（蒲郡市）
- 5月20日 定例校長会
- 5月21日 市PTA連絡協議会総会
十日会
- 5月22日 NPO法人市体育協会定時総会
運動会（安城中部小）
- 5月23日 わんぱく相撲
- 5月24日 現職教育訪問（東山中）
- 5月25日 県義務教育問題研究協議会
- 5月26日 市幹部会
三河万歳後援会三役会・役員会・常任幹事会
スクールガード実行委員会
- 以上に出席しました。

第 3 議 題

な し

第 4 報告事項

(1) 平成22年第2回安城市議会臨時会の報告について

報告事項(1)について総務課長、体育課長、給食課長説明する。

杉浦委員：陸上競技場の工事ですが、内容としてはどうということですか。

よく皆さんがトラックのところで転べれますが、そこを直すということですか。

体育課長：トラックにある茶色い走路の全面張替えと、その周りに人工芝を張るのが主な工事です。

杉浦委員：トラックとフィールドの間の箇所は直らないのですか。

体育課長：開会式などを行う時に取れる仕組みになっていますが、通常トラック競技をする際は必要です。

委員長：工事請負契約を締結する時に、今建築業界が不況でかなり苦しい所も多く、工事途中で倒産することも時にはあるわけですが、そういうときのために、通常自治体ですと工事については完成保証的な役割を担うところがあるようですが、そういうところにきちんとした保証をしてもらえますか。

総務課長：工事を契約する際は、保証協会と契約をして進めていますので、倒産した場合は保証されると聞いています。

(2) 平成21・22年度研究委嘱校の発表会について

報告事項(2)について学校教育課長説明する。

(質疑なし)

(3) 安城市学校給食共同調理場運営委員の委嘱について

報告事項(3)について給食課長説明する。

杉浦委員：運営委員は具体的にはどういう活動をされますか。

給食課長：活動については、給食の運営について相談し、ご意見をいただいています。たとえば今ですと、給食の異物混入や給食費未納問題などです。また、給食を食べていただいてご意見をいただき参考にさせていただくなど、給食全般の経営運営についてご意見をいただいています。

杉浦委員：給食費未納や残菜も話題になるので、具体的対策などを学期に1回相談されるわけですね。

給食課長：そのとおりです。ただ、細かい具体的なことではなくて、たとえば、19年度の未納はこれだけで20年度はこれだけです。我々は今こういうことで悩んで、こういう対策を練っていますというような報告をさせていただきながらご意見をいただいています。

杉浦委員：去年の反省に基づく、未納の方が多いということで具体的な対策が新たに4月から発足しているのかなと思います。

給食課長：今まで給食費収納の全てを学校にお願いしていましたが、他

市に転出されたり、中には外国籍の方で外国に帰国される場合もあります。そういった方については、学校で対処しづらいので、校長会、教頭会で、学校で転出や卒業された方については、学校よりも給食課で対応していく提案をさせていただき、今その方向で進んでいます。

(4) 安城市民会館運営委員会委員の解職及び委嘱について
報告事項(4)について生涯学習部次長説明する。

(質疑なし)

(5) 愛知県美術館平成22年度移動美術館の開催について
報告事項(5)について生涯学習部次長説明する。

杉浦委員：要望ですが、安城市の市民ギャラリー始まって以来の素晴らしい展示が行われようとしているので、これこそ今まで足を運んだことのない人も、これを機会に本物の美術に触れていただける素晴らしい企画だと思います。愛知県美術館が安城に来るというだけでも、どんなのが来るのだろうかということで、親子で是非これを観ていただきたいと思います。それにはこのパンフレットが難しいというか硬いと思います。もう少し、「本物見たことありますか」とか、「愛知県美術館に行ってみよう、そこは安城だった」とか、みんながとっつきやすくなるようなタイトルで子供向けのとか、家族向けのといえますか。こういうのはプロならちょっと行ってみるかとなりますが、もう少し優しい語り口調で観たくなるような。「近代絵画」という文字は見ただけで難しいとなります。「この女の子は何を食べようとしているのかな。家族で話し合っってギャラリーへいらっしやい」とか、もう少し行きたくなるような子ども向けのパンフレットを作っていたけるとありがたいなと思います。

生涯学習部次長：ありがとうございます。

(6) 第31回安城選手権大会陸上競技会の開催について
報告事項(6)について体育課長説明する。

(質疑なし)

(7) ミュージアム・スポット「村絵図Ⅰ～安城北部の村々～」について

報告事項(7)について文化財課長説明する。

榊原委員：私も北部に住んでいますので、この案内を見た時に心わくわ

くするものがありました。絵を見ると今の地図記号に通じるものを感じました。子どもたちにもこういうものを見る機会があると、今住んでいる所が昔こうだったということがわかって、すごくいいのではないかと思います。子どもたちが見る機会がありますか。

文化財課長：小中学生が博物館へ年1回来ていただく見学学習というのがあります。今一番多い時期です。かなりの学校が博物館へ見学学習ということで来ていただきます。ちょうど明後日から始まる会期ですので、小学校6年生、中学校2年生はご覧をいただければと思いますが、それ以外の学年の方たちは、これのために足を運んでいただかないと見ていただけないかと思います。私自身も里村、今の里町ですので里村の絵図を見ると、この道は江戸時代にもあった道なんだなと。今はなくなってしまった自分が子どもの頃に使った道、そういったものも絵図から見えてきます。

委員長：これは北部の村々なので、次は南部の村々をやりますか。

文化財課長：村絵図Ⅰということで始めましたので、具体的な計画はまだありませんが、たとえば安城村、南部、桜井という形で3回とか4回やっていくことになると思います。

第 5 その他
な し

閉 会 午後2時15分